

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第31週の発生動向

トピックス

・**新型コロナウイルス感染症**(新型インフルエンザ等感染症)の報告が246例あり、2021年の累積報告数は2,631例となった。

全数報告の感染症 (31週までに新たに届出のあったもの)

1類感染症：報告なし。2類感染症：結核3例。3類感染症：報告なし。4類感染症：日本紅斑熱1例。5類感染症：水痘(入院例)1例、梅毒2例。

	疾患名	報告 保健所	年齢群	性別	病型・類型	症状等
2類	結核	宮崎市	90歳代	女	結核性胸膜炎	呼吸困難
		日南	80歳代	男	肺結核	発熱
		日向	80歳代	女	肺結核	なし
4類	日本紅斑熱	宮崎市	70歳代	男	—	発熱、刺し口、発疹、肝機能異常
5類	水痘(入院例) 梅毒	宮崎市	70歳代	女	検査診断例	発疹
		延岡	20歳代	女	早期顕症梅毒Ⅱ期	梅毒性バラ疹
		日向	60歳代	男	早期顕症梅毒Ⅰ期	初期硬結

新型インフルエンザ等感染症 (31週までに新たに届出のあったもの)

疾患名	居住地 保健所	報告数	年齢群										症状
			10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代		
新型コロナウイルス 感染症	宮崎市	137例	17	29	19	20	30	15	4	1	2	発熱、咳、全身倦怠感、 頭痛、咽頭痛等	
	都城	29例	9	5	3	2	5	4		1			
	延岡	14例	2	4	1		6	1					
	日南	6例			1	1		1	3				
	高鍋	21例	2	7		4	5	2		1			
	高千穂	5例			1	2			2				
	日向	20例	1	1	3	7	4	1	3				
	中央	4例		1	1		2						
	県外	10例	1	2	3	2	1	1					

定点把握の対象となる5類感染症

・定点医療機関からの報告総数は413人(定点当たり12.3)で、前週比101%とほぼ横ばいであった。なお、前週に比べ増加した主な疾患は水痘、手足口病及び流行性耳下腺炎で、減少した主な疾患はRSウイルス感染症、咽頭結膜熱及び感染性胃腸炎であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

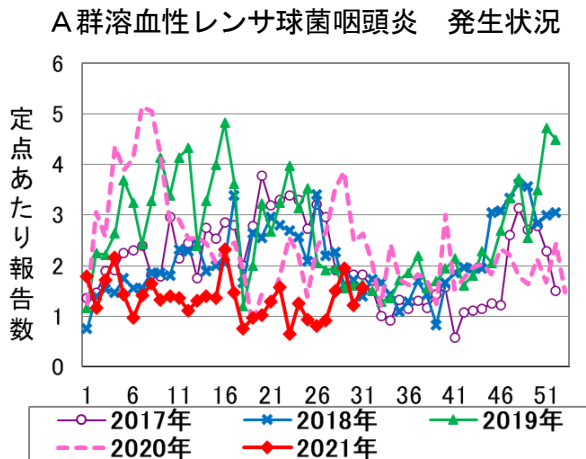
【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

報告数は56人(1.6)で、前週比127%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(1.8)の約0.9倍であった。延岡(9.0)、日南(4.3)、高千穂(2.0)保健所からの報告が多く、年齢群別は1~3歳が全体の約6割を占めた。

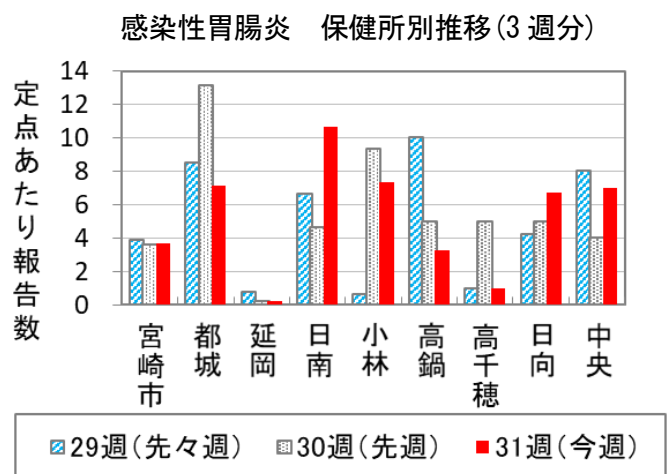
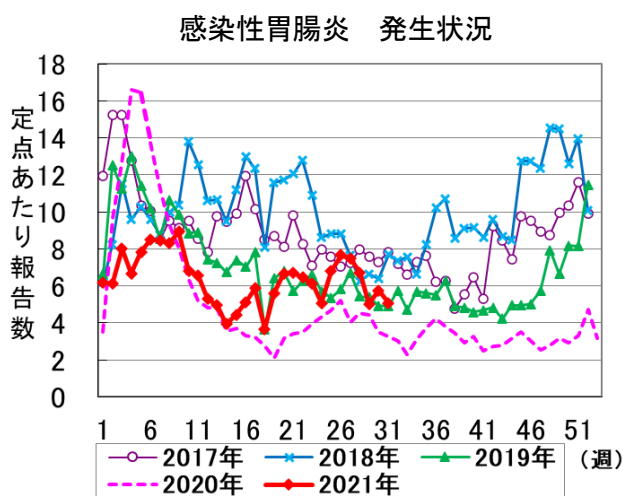
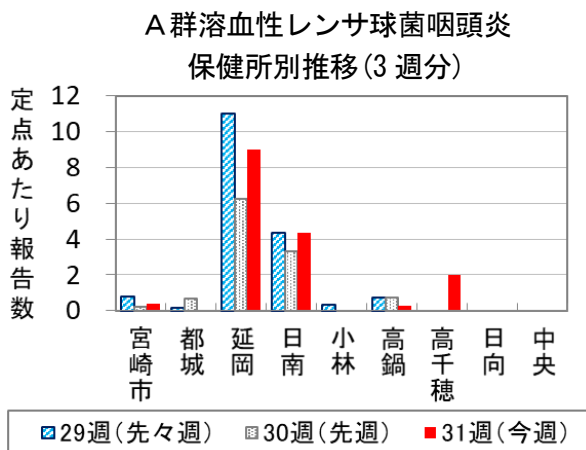
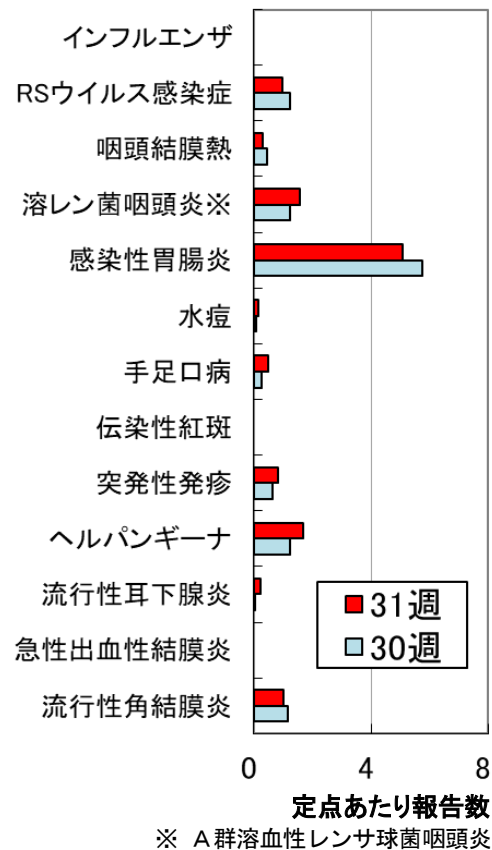
【感染性胃腸炎】

報告数は183人(5.1)で、前週比88%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値*(5.6)の約0.9倍であった。日南(10.7)、小林(7.3)、都城(7.2)保健所からの報告が多く、年齢群別は1~3歳が全体の約4割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均



《前週との比較》



★基幹定点からの報告★ 報告なし。

★保健所別 流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患★

保健所名	流行警報・注意報レベル基準値以上の疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(9.0) ヘルパンギーナ(6.8)
日南	なし
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	なし

※流行警報レベル開始基準値*
 ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8)
 ・ヘルパンギーナ(6)

🇯🇵 全国 2021 年第 30 週の発生動向

□ 全数報告の感染症

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	249 例				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	89 例				
4類感染症	E型肝炎	1 例	A型肝炎	3 例	重症熱性血小板減少症候群	2 例
	つつが虫病	1 例	デング熱	3 例	日本紅斑熱	7 例
	ボツリヌス症	3 例	マラリア	1 例	ライム病	1 例
	レジオネラ症	51 例				
5類感染症	アメーバ赤痢	5 例	ウイルス性肝炎	1 例	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	25 例
	急性脳炎	4 例	クロイツフェルト・ヤコブ病	3 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	9 例
	後天性免疫不全症候群	14 例	ジアルジア症	1 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	3 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	14 例	水痘(入院例)	4 例	梅毒	106 例
	破傷風	2 例	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	2 例	百日咳	6 例

※新型コロナウイルス感染症の全国の報告数について、現在、発生届の報告を新システム(新型コロナウイルス感染者等情報把握・管理支援システム(HER-SYS))へ移行中のため、移行が終了するまで掲載を控えさせていただきます。

□ 定点把握の対象となる5類感染症

定点医療機関当たりの患者報告総数は前週(祝祭日の休診含む)比99%とほぼ横ばいであった。なお、前週と比較して増加した主な疾患は感染性胃腸炎、水痘及び手足口病で、減少した主な疾患はRSウイルス感染症であった。

RSウイルス感染症の報告数は12,694人(4.0)で前週比87%と減少した。例年同時期の定点当たり平均値*(0.69)の約5.9倍であった。徳島県(22.5)、新潟県(11.9)、高知県(11.5)からの報告が多く、年齢群別では0歳から3歳が全体の約9割を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は7,632人(2.4)で前週比117%と増加した。例年同時期の定点当たり平均値*(3.4)の約0.7倍であった。大分県(8.1)、香川県(6.4)、宮崎県(5.8)からの報告が多く、年齢群別では1歳から3歳が全体の約4割を占めた。

* 過去5年間の当該週、前週、後週(計15週)の平均

疾病名	第30週	第31週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	44	35	5	3		8	15		4	
	定点当り	1.22	0.97	0.50	0.50	0.00	2.67	3.75	0.00	1.00	0.00
咽頭結膜熱	報告数	16	11	4		6	1				
	定点当り	0.44	0.31	0.40	0.00	1.50	0.33	0.00	0.00	0.00	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	44	56	4		36		1	2		
	定点当り	1.22	1.56	0.40	0.00	9.00	4.33	0.25	2.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎	報告数	207	183	37	43	1	32	22	13	1	27
	定点当り	5.75	5.08	3.70	7.17	0.25	10.67	7.33	3.25	1.00	6.75
水痘	報告数	3	6	2	1	1	1			1	
	定点当り	0.08	0.17	0.20	0.17	0.25	0.33	0.00	0.00	0.25	0.00
手足口病	報告数	9	18	2		7	1		7	1	
	定点当り	0.25	0.50	0.20	0.00	1.75	0.33	0.00	1.75	0.25	0.00
伝染性紅斑	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	23	30	4	9	7		2	7	1	
	定点当り	0.64	0.83	0.40	1.50	1.75	0.00	0.67	1.75	0.25	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	45	60	5	20	27	1	3		4	
	定点当り	1.25	1.67	0.50	3.33	6.75	0.33	1.00	0.00	1.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	1	8		1	2			2	1	2
	定点当り	0.03	0.22	0.00	0.17	0.50	0.00	0.00	0.50	0.25	2.00
急性出血性結膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00					
流行性角結膜炎	報告数	7	6	1	5						
	定点当り	1.17	1.00	0.33	2.50	0.00					
細菌性髄膜炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	報告数	1									
	定点当り	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ 肺炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
クラミジア肺炎	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数										
	定点当り	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

●全数把握対象疾患累積報告数(2021年第1週～31週)

2類感染症	結核	77例(3)		
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	16例		
4類感染症	E型肝炎	4例	重症熱性血小板減少症候群	11例
	日本紅斑熱	8例(1)	レジオネラ症	5例
5類感染症	アメーバ赤痢	1例	ウイルス性肝炎	2例
	クリプトスポリジウム症	1例	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例
	後天性免疫不全症候群	4例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	4例
	水痘(入院例)	3例(1)	梅毒	54例(2)
	破傷風	3例	百日咳	1例
新型インフルエンザ 等感染症	新型コロナウイルス感染症	2,631例(246)		

()内は今週届出分、再掲